

5 情報の発信及び文化交流の促進

県民の文化活動をより活発にするため、文化に関する情報の収集・発信に取り組みます。また、本県が全国に誇る文化資産を県内外に向けて発信します。

(1) 文化に関する情報の収集や発信

県民の文化活動の促進及び文化資産を活用した地域の振興を図るため、文化に関する情報を収集するとともに、地域における文化資産及び地域の魅力を国内外に発信する活動を促進します。

- 県、市町村、公立文化施設が開催する文化芸術の催しをはじめ、民間の文化団体が実施するイベント（営利目的等での開催を除く。）の情報や、地域や学校等において実技指導や講義などを行うことのできる芸術家、指導者、文化団体等の情報を収集し、県のホームページで紹介します。
- 県民、市町村、芸術家、文化団体、NPO法人、文化ボランティアなどが、県の文化振興に関する施策の内容や専門的知識等を把握することができるよう、積極的に情報提供を行うとともに、相談、助言等の窓口機能の充実を図ります。
- 先駆的な取組、観光・地域振興につながる事業など、他の文化活動の参考となる事例や本県の文化の現状や取組などを紹介する場や仕組みをつくります。
- 全国に向けた群馬の魅力的な文化資産のPRに力を注ぎ、イメージアップの推進を図ります。

【主な施策】

- ・ 文化情報ポータルサイトの設置（文化振興課）（再掲 説明は24頁）
- ・ 東国文化周知事業（文化振興課）（再掲 説明は27頁）
- ・ 古墳情報発信事業（（教）文化財保護課）（再掲 説明は46頁）
- ・ 「群馬の魅力みんなでPR」事業（企画課）
 - 群馬の魅力を紹介する冊子の発行及び群馬の魅力発信サイトの運営を行います。
- ・ 県ホームページ運営等（広報課）
 - 県ホームページをはじめ、各種広報媒体を通じて本県が全国に誇る文化資産を県内外に向けて発信します。



「群馬の魅力みんなでPR」事業（群馬の魅力発信サイト）

(2) 文化を通じた地域間交流や国際交流の推進

文化活動に関する地域間の交流及び国際交流の推進に努めます。

特に、本県には多様な文化、生活習慣、価値観を有する外国人県民が多く居住していることを踏まえ、外国人県民と地域住民との文化活動における交流を促進するため、外国人県民が地域の一員として文化活動に参加できるような環境づくりに努めます。

- 地域の文化への理解を深め、地域が培ってきた文化の再発見や新しい文化の創造を促すため、地域を越えた文化活動の交流の推進に取り組みます。
- 多様な文化への理解を深めるため、文化活動を通じた国際交流、異文化交流の推進に努めます。
- 多文化共生への理解を深めるため県民への意識啓発を進めるとともに、日本語の習得・効果的な情報の提供など外国人県民の自立に向けた支援や、他県・市町村・大学・NPO等と連携した推進体制の整備などに取り組みます。

【主な施策】

- ・ 伝統歌舞伎の祭典（県民芸術祭）（文化振興課）
 - 地域に残る伝統歌舞伎の上演を行い、郷土色豊かな伝統文化の保存・継承を図ります。
- ・ 地域文化フェスティバル開催支援（芸術文化団体助成）（文化振興課）
 - 年間2地域で、舞踊・音楽・郷土芸能等の発表や各種作品の展示を実施する地域文化フェスティバルの開催を支援します。
- ・ 草津夏期国際音楽アカデミー&フェスティバル開催支援（芸術文化団体助成）（文化振興課）
 - 本県の豊かな音楽文化の創造と発展を図るため、世界的な音楽家を招へいして開催されるアカデミー（講習会）やコンサート等の開催を支援します。
- ・ 県民の意識啓発（NPO・多文化共生推進課）
 - 県民の多文化共生への理解を深めるため、ワークショップや研修会などを開催します。
- ・ 外国人県民の自立支援（NPO・多文化共生推進課）
 - 外国人県民の自立と社会参画を進めるための環境を整備します。
- ・ 多文化共生推進体制の整備（NPO・多文化共生推進課）
 - 多文化共生を推進するため、県内関係機関、団体等からなる多文化共生の地域づくりを推進する組織の設置など、推進組織を整備します。



伝統歌舞伎の祭典（県民芸術祭）



草津夏期国際音楽アカデミー
（ヴァイオリンクラス）

6 県民の文化活動への支援体制の充実

文化振興施策を総合的かつ効果的に推進するため、県の支援体制を整備するとともに、市町村、民間の団体、企業、研究教育機関などとの連携強化に努め、各種施策を推進します。

また、新たな支援体制づくりを進め、県民の文化活動が自立的・持続的に行うことを可能とするための環境の整備に努めます。

(1) 文化活動に係る研究教育機関等の充実

文化に関する調査研究の充実を図るため、大学その他の研究教育機関の機能の強化に努めます。

- 大学等の教育機関や県立の文化施設等における文化芸術に係る教育、研究の充実や研究教育機関との連携強化に努めます。

【主な施策】

- ・ 県立女子大学群馬学センター運営（県立女子大学）
 - 群馬の特性、魅力や諸問題を再認識し、新たな地域文化創造や、県民の郷土愛醸成につなげる「群馬学」推進に当たり、県民や県内外の有識者と幅広く意見交換する群馬学センターを運営します。



群馬学シンポジウム

(2) 文化活動に対する企業等の支援の促進

企業による県民の文化活動への理解や支援しようとする気運が高まるように努めます。また、企業による県民の文化活動への支援を促進するための環境の整備に努めます。

- 県内企業への文化情報の提供などについて働きかけを進め、メセナ活動（個人、企業等が社会貢献の一環として行う文化芸術を支援する活動）を促進します。
- 文化芸術を支える民間（企業、団体、個人等）の支援を促進するため、寄附文化が醸成されるよう環境の整備に努めます。
- 文化に関わる方々をはじめ、広く県民に対して、文化活動に対する寄附等に関する税制措置の現状、企業等による支援活動の状況、様々な方法による文化活動への支援の事例等について、情報の収集及び提供を行います。
- 文化活動を積極的に支援する企業に対する顕彰制度を新設します。

(3) 多様な主体との連携による支援体制の整備

市町村、民間の団体、企業等の連携強化に努めるとともに、他の分野との協力の促進に努めます。

- 施策の実施に際して、国、地方公共団体、企業、芸術家、文化団体、NPO法人、文化ボランティア、文化施設、社会教育施設、教育研究機関等との役割を明確化し、相互の連携強化に努めます。
- 県立の文化施設と市町村立の文化施設との連携強化、ネットワークづくりを進めることで、文化芸術を担う人材の育成やノウハウの共有化などを図ります。
- 地域の様々な場で文化芸術を鑑賞し、参加し、創造することができるよう、芸術家及び文化団体と、学校、文化施設、社会教育施設、福祉施設、医療機関等との間の協力の促進に努めます。
- 学識経験を有する方や文化活動を行っている方などにより組織された「群馬県文化審議会」を通して、県民意見を文化振興施策に反映させます。
- (公財)群馬県教育文化事業団が、本県文化振興の中心的推進主体として幅広い事業展開を行っていることから、事業団と連携、協力しながら効果的な文化振興事業の推進を図るとともに、事業団の機能強化に努めます。
- 群馬県文化協会連合会が、本県文化の中心的な活動主体として様々な文化団体と連携し、県内各地域で文化祭を開催してきていることから、同連合会と連携した文化振興の取組の強化に努めます。

【主な施策】

- ・ 群馬県文化審議会運営（文化振興課）
 - 文化振興指針や文化の振興に関する重要事項などについて調査審議する群馬県文化審議会を運営します。
- ・ 教育文化事業団運営補助（文化振興課）（再掲 説明は26頁）
- ・ 芸術文化団体助成（文化振興課）（再掲 説明は26頁）

(4) 県の支援体制の充実

県庁内の支援体制を整備するとともに、限られた財源の中、県民目線により事業の重点化を図り「群馬県文化振興基金」の活用等、実効性の確保に努めます。また、文化活動への支援に当たっては、「補助」から未来への「投資」といった視点に立ち、第三者機関において事前・事後評価するなど、新しい仕組みづくりを進め、文化振興施策の着実かつ継続的な実施を図ります。

■ 県庁内支援体制の整備

幅広い分野において総合的に文化行政に取り組む必要があることから、県庁内の全庁的かつ横断的な支援体制を整備します。

■ 基金への寄附の充実

群馬県文化振興基金を活用した事業のPR活動を積極的に展開し、県民からの寄附を広く募り、基金の財源の確保と充実に努めます。

■ 新しい仕組みづくり

文化活動への支援プログラムの立案や実施、支援策の評価等を行う専門機関（群馬版アーツカウンシル）の設置に向けた調査研究を進めます。

【主な施策】

- ・ 群馬県文化振興基金運用（文化振興課）
 - 文化振興施策に資する事業を推進するため、群馬県文化振興基金を運用し、活用を図ります。
- ・ 文化づくり支援（文化振興課）（再掲 説明は 25 頁）